



2021-2022
国際ロータリーのテーマ

高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI
ROTARY CLUB
WEEKLY

国際ロータリー第2820地区
1970年10月30日設立

発行
2021.7.21
第52巻
第2号
通巻
2423号

ロータリー月間

今月:

来月: 会員増強 月間

7月14日例会より

～ハイブリット例会～ 『5大奉仕委員会方針・各委員会の方針』

今年度方針 幹事: 福田文乃

2回目の幹事をさせていただきます。初めての年は、何が何だか分からずに1年間終わってしまった記憶がありますが、今回は余裕をもって幹事活動ができればと思っております。鈴木直登会長をフォローし、1年間頑張っただけでゆきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



地域社会を反映したクラブ作りを念頭にして、多様な才能やスキルを持った会員を迎え入れることで、クラブに多様性をもたらす為の支援をいたします。

2) 会員増強・維持委員会には、会員純増2名と女性会員候補者の発掘が求められています。

「Each One, Bring One」(みんなが一人を入会させよう)をテーマにし、「40 Member Club」を達成する為にも、新たな入会機会の提供や、会員維持に注力した増強活動をしていく為の支援をいたします。

(3) ロータリー情報・研修委員会には、新会員のカウンセラー制度導入が求められています。

新入会員のフォローを充実させ、クラブの活動の活性化を図っていく為の支援をいたします。

会員組織委員会 大河原委員長方針

1. 活動方針
ロータリーの目的を達成するために、会員増強と維持に努め、クラブの会員基盤の充実、発展、成長を図ること、これを活動の基本とします。また、地域社会を反映した会員基盤を築くために、地域とのつながりを大切にしていきます。

2. 事業計画
会員組織委員会には、①職業分類・会員選考委員会、②会員増強・維持委員会、③ロータリー情報・研修委員会の三つの委員会があります。クラブ組織発展の要となるこれらの委員会が共に連携し、全会員の協力の下に、会員増強・維持に取り組めるように努めます。

また、第4期高萩ロータリークラブ戦略計画の中で定めた、今後5年間の目標を念頭に、会員基盤の拡大と、会員構成の多様化を図っていきます。

(1) 職業分類・会員選考委員会には、新たな職業分野の会員開拓が求められています。

クラブ管理運営委員会 大高委員長方針

1. 活動方針
当委員会は「プログラム・雑誌」「出席・ニコニコBOX」「親睦活動・家族」「公共イメージ向上」の4委員会によって構成されています。クラブの効果的な管理運営に関する活動を実施する委員会であり、会長方針を理解し、年度計画に基づき各委員会が活動を行われているかを把握し、潤滑に運営されるよう補佐に努めます。

今後も新しいアイデアを生み出しながらクラブが進化していく必要があります。会員同士が互いに知り合い、親睦を深められる環境を作り、目標達成に向けた4委員会の活動をバックアップします。

2. 事業計画
① クラブ管理運営委員会会議を開催し、4つの委員会と具体的に連携を図りながら活動を補佐する。

月 日	プログラム	担 当	7月 14日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
7月14日	各委員会方針	5大奉仕委員長・各委員長			
7月21日	100%出席者表彰・委員会方針	各委員長	33	18	12
7月28日	前年度決算・本年度予算	会計	出席率:		100%
8月 4日	出前卓話 会員増強について	会員増強委員会	前々週訂正:		100%

事務所: 〒318-0033 高萩市本町2-65
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX: 0293-24-0505

■ URL : <https://www.takahagirc.jp>

■ E-Mail : takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会 長 : 鈴木直登
幹 事 : 福田文乃

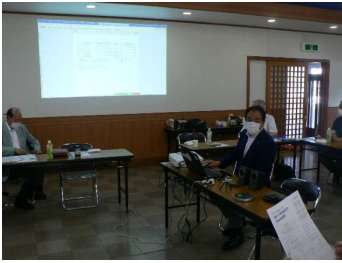
例 会 : 毎週水曜日 12:30~13:30

公共イメージ委員: 小森勇一 大河原浩 大高司郎
棚谷稔 田所和雄 石平光 今川隆 大平敏明 滝徳宗

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



② 会員の出席意欲を促すような例会プログラム(マンネリ化廃除)を立案する。

③ 出席の奨励、積極的な欠席のメイクアップを含む出席率の向上を目指す。オンライン例会を継続し、積極的な参加を引き出すための工夫をする。クラブ重要行事、ガバナー公式訪問、地区大会の出席率向上を目指す。

④ 魅力あるクラブづくりには会員同士の親睦と交流が不可欠。通常例会に加えて、工夫を凝らし家族例会を充実する。

⑤ 公共イメージ向上委員会は、会員相互のコミュニケーションの充実を図るため、週報の発行を行い、クラブ内外の情報もタイムリーに届けるよう充実を図る。

⑥ 奉仕活動をホームページや SNS (Facebook 等) で PR、管理者を 3 名とし積極的な広報をする。コミュニティ FM (たかはぎ FM) を活用した広報を継続する。

⑧ My ROTARY 登録は全会員、100%登録クラブとしロータリー情報や推進ツールを最大限に活用する。

3. 予算

本委員会単独では予算を持たず、各委員会共通の事業費に包含する。

社会奉仕委員会 小谷松政紀委員長方針

1、活動方針

各ロータリアンがそれぞれの職業や生活を通して社会奉仕ができるよう、地域のニーズや時代要請を把握して奉仕活動を実行します。

2、クラブとして奉仕活動の継続性を考慮しながら地域のニーズの変化に対応して、地域社会の発展に貢献する活動を推進してまいります。

事業計画

- 1、清掃活動に参加し市民との融和を図る
- 2、環境保全活動を推進する
- 3、アジサイロードの植栽管理をする
- 4、地域の桜の保護育成
- 5、他の奉仕団体との連携強化を図る



青少年奉仕委員会 大平敏明委員長方針

1、活動方針

萩っ子英語発表会の開催。

無事、ロータリー財団の地区補助金の申請が終わり、今年度はコロナ過のということもあり、ラジオの放送を通じて開催することになります。

収録は10月3日(日)、放送は10月24日から10回を予定しております。また、北茨城ロータリークラブとの共催の柔道大会につきましては、現状未定となっております。



国際奉仕委員会 棚谷稔委員長方針

1、活動方針

①他国の人々とその文化や習慣、功績、願い、問題に対する認識を深め、国際理解と親善に努める。

②各委員会と連携を密にして、効果ある活動を推進する。



2、事業計画

①高萩 RC の国際奉仕の在り方について検討する

②地区のプログラムである「この指とまれ」事業に協賛する

③青少年奉仕委員会担当の「萩っ子英語発表会」に協力し、国際理解を深める

④国際交流事業への協力と地域在留外国人との交流を通じて相互理解と親善を深める

⑤ポリオ撲滅運動への協力をする

⑤ポリオ撲滅運動への協力をする

ロータリー情報研修委員会 福田文乃委員長方針

1、活動方針

①ロータリーに関する情報「ロータリーの友」の情報を会員に提供しロータリーへの理解を深める

②クラブの長期的な安定を図るため、包括的な研修を行い会員全体の指導力向上に努める

2、事業計画

①ロータリーに関する知識やその他最新情報を提供し、会員意識の高揚に努めると共に、コミュニケーションを深める

②新会員対象に「奉仕」とはについて学び理解を高める

③「魅力あるロータリアン」を目指し研修を行う



プログラム雑誌委員会 田所和雄委員長方針

1、活動方針

①クラブ運営が円滑に進行できるように年間プログラムを編成し楽しく

充実した例会にすることを目標とする。

②会員の関心を呼ぶ有益な卓話等を企画実施

③国際ロータリーの特別月間に合わせて、各委員会が均等に例会担当できるようにプログラムを作成する

④クラブ協議会クラブホームを開催し、会員のクラブ活動の理解度を深め、会員の参加意識を高める

⑤ロータリーの友、ガバナー月信、クラブ会等の報講読、職業意識を高める

2、事業計画

①主要な行事、活動について、会員間の理解、連絡調整が、円滑にできるようにする

②外部卓話、内部卓話、イニシエーションスピーチの充実を図る

③会員からのプログラムに関する要望を集約する

④有意義なクラブ協議会、クラブフォーラムを開催する

⑤ロータリーの友、ガバナー月信等の記事紹介に努める

⑥市立図書館にロータリーの友を寄贈する



出席・ニコニコボックス委員会 菱川健司委員長方針

1、活動方針

①出席の向上を図るため例会のみならず、あらゆるロータリーの会合に出席することを推進する

②ニコニコボックスの長い歴史と伝統を理解し、これが社会奉仕活動に協力できるようにする

2、事業計画

今年度の拠出目標 80万円

祝い・喜び・ユニークな言葉を拠金に添えて発表し、楽しい例会とする

親睦活動・家族委員会 鈴木国男委員長方針



このコロナ過の中では、しばらく活動は難しいと思っております。会員全員のワクチン接種が終わったならば、活動をしたいと考えております。

公共イメージ向上委員会 小森勇一委員長方針

高萩ロータリークラブのブランドイメージを築いていくことはこれまでの方針と変わりませんが、次の8項目に着目して、推進したいと考えています。

①誰でも見られるHPの特色を生かして情報発信に努め、HPの充実と活用をはかる。

②今年は9名委員がそろいましたので、例会後の報告とクラブ情報をしっかりまとめて会報を作成する。

③奉仕活動などについて、SNS、一般紙、ロータリー情報館（茨城新聞）高萩FM、地域誌等を活用し、広報に努める。

④高萩FMの「高萩ロータリー情報館」を継承し発展させる。英語発表会で活用するというのもあります。

⑤My ROTARY の情報を広報に活用する。

⑥「ロータリーの友」一般の方にも読んでもらえる工夫をする。図書館への寄贈等。

⑦記念事業で建てた広報看板の宣伝に努め注目度を高める。

⑧ロータリーの標章、バッジ、ユニフォーム、のぼり旗等の適切な活用に留意し、ブランドイメージの向上に努める。



鈴木直登 会長挨拶

7月10日（日曜日）午後第2820地区のクラブ奉仕研究会が水戸にて開催されました。

当クラブの大高さんが企画・運営の責任者です。大高さんご苦労様でした。

私は当日のゲスト・講師としておいでいただきました山梨・甲府ロータリークラブの高野孫左衛門さんの話に吸い込まれました。高野家18代当主



です。
甲斐の武田と越後の上杉の戦いで上杉が塩を送った時代のからの高野家だった

んです。

高野氏は「変化への認識と変化への対応」という表題で講演をされました。

曰く

世界は常に変化している。クラブはこの世界と共に変化して成長していかなければならない。ロータリーの物語は幾度も書き換えられねばならない。

と力説しておられました。

その中で「不易流行」ともおっしゃっていました。それは奉仕の理念、共有され続ける価値観として。四つのテスト、中核的価値観、ロータリーの目標、財団の目的ということです。

私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中でSDGs（持続可能）の良い変化を生むために人と人が手を取り合って行動する世界を目指します。

元気なクラブづくり、ポリオ根絶活動の推進に前進していきましょと申されておりました。

久しぶりに頭がグラングランしました。

幹事報告

- 1、ガバナー事務所より、静岡県熱海市土砂災害支援のお願いが届く
- 2、米山奨学会カウンセラーより、日程調整のお知らせが届く。
- 3、地区更生保護司会より、暑中見舞いのお葉書が届く
- 4、コーディネーターニュースが届く
- 5、寄付明細が届く
- 6、勿来ロータリークラブより週報が届く
- 7、7月21日例会終了後、臨時理事会を開きますので、理事の皆様はご出席よろしくお願ひします。

委員会報告

・大高史郎会員

高萩ロータリークラブのホームページが新しくなり、萩っ子英語発表会の参加者募集の申込書が掲載されましたのでよろしくお願ひいたします。

また、会長挨拶、クラブの組織票、年間プログラムが更新されました。併せて、フェイスブックの『いいね』ボタンのクリックもよろしくお願ひいたします。

【メークアップ報告】

7/10 地区・クラブ奉仕研究会
大高司郎、鈴木直登、大河原浩

【ニコニコBOX】

鈴木直登さん：大谷翔平選手がアメリカで大活躍。

「野球が好きだから」飾らない言葉と笑顔大いに励まされる。

石君平さん：いよいよ梅雨明け、鈴木年度も本格活動です。

鈴木啓志さん：ワクチン接種、2回目一昨日済みしました。滝先生お世話になりました。

棚谷稔さん：梅雨が明けたかな？でも山の方には黒い雲がありますね。

田所和雄さん：梅雨明け間近ですね。今朝、早朝地元の氏神様湯殿神社のお掃除と参拝がありました。

小森勇一さん：梅雨が明けることを期待したいですね。

小谷松政紀さん、鈴木国男さん、江尻寛さん、大高司郎さん、石平光さん、福田文乃さん、大河原浩さん、今川隆さん、菱川健司さん、平野浩司さん、大平敏明さん、滝徳宗さん

本日計 18,000円

累計 38,000円

【ロータリー財団】

本日計 125,430円

累計 127,430円

【ポリオプラス】

本日計 6,660円

累計 11,910円

【米山記念奨学会】

本日計 60,000円

累計 61,000円